

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	以前は、地域の神社までの道で近所の方と話をしたり、近所づきあいを行っていたが、コロナ禍の影響もあり、困難な状況である。職員と一緒にごみ捨てに行く時などに、近所の人と挨拶することは続いている。	近所との関わりが以前のように行いたい。	地域への散歩や買い物等、行う。	2ヶ月
2	15	コロナウイルス感染対策によりイベントや外出や外食が出来ていない。	イベントや外出、外食の再開を目指し、施設の庭でできる焼肉など施設内で行えることを目標とする。	地域の喫茶店や古民家カフェ、道の駅ヘッドライブなど感染対策に気をつけながら、施設内でできそうなイベント事から行っていく。	2ヶ月
3	9	本人の意向を聞いたり、意向が聞き取れない場合は日中の様子や、家族が面会に来られた際の会話の中で、出来るだけ意向を把握できるよう努めているが、難しい場合もある。	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努め、その人らしい暮らしが送れるように支援する。	センター方式の暮らしの情報シートを用いて、利用者一人ひとりの意向などを把握し、処遇会議にて話し合う。話し合った内容を支援に活かす。	9ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。